

第21回佐世保市子ども・子育て会議 議事録（要約版）

日時：令和3年3月30日（火）19時～21時

場所：佐世保市市役所 本庁舎5階「庁議室」

議事（1）佐世保市立児童センターのあり方に関する提言書（案）について【分科会報告】

質問・意見等	事務局回答・分科会回答・今後の方針など
<p>・今後における3つの提言がありましたが、児童センターで乳幼児に向けての地域支援をしているかと思えます。そういったところの支援センターなどとの連携はどの提言になるのか。</p> <p>・ここ5年ぐらい、在宅率の高い0歳児を持った親が外へ出づらくなっている面がある。働く方が多くなって、日中子どもを連れて歩いていることが罪悪感となっているようで、今般のコロナ禍の影響でさらに外へ出づらい状況が顕著になっている。今後の地域子育て拠点の資質向上のためにも連携の必要性があると考えます。</p> <p>・児童福祉法で考えると、児童センターと子育て支援センターを同じように考えるのは主な対象者が異なる部分もあり、難しいと感じる。例えば、有料老人ホームなどの高齢者施設や町内の公民館など活用し、そこに市で支援員を配置し、縦の繋がりを図ることも児童センターの広がりとしては良いと思う。</p> <p>・今回、3つの提言にまとまった背景を教えてください。そもそも拠点化というのは児童センターで実施するよりも、機能を集約するという集約</p>	<p>・3の「地域コミュニティの活性化と連携させながら、施設の利活用に向けた環境を整えること」の部分に入るかと思えますが、児童センターでは利用者の枠が制限されるということで、地域コミュニティとのお互いのつながりが強固になれば、良さを活かした連携が図れるのではないかと考えている。</p> <p>・地域の偏在というところもあるので、児童センター＋市内10か所の子育て支援センターの連携が課題と認識しております。令和3年度からは中央保健福祉センターに行政保育士を配置し、各子育て世代や地域の方からの声を聴きながら、佐世保市全体の子育て支援の連携を深め、充実させていこうと考えている。</p> <p>・検討委員会での考えは、これからの見直しを図るという主軸の考え方なので、今後、行政を中心にアイデアを出し合って、上手な棲み分けや合同で活動などができるように進めばと思う。</p> <p>・分科会の中では様々な立場の方がいたのですが、子どもたちの放課後の時間で、児童センターに行く子どもより、学校からまっすぐ学童ク</p>

<p>化という話になるのか。</p>	<p>ラブの行く子どもが多く、児童センターの利活用の検討を行うというところから、小学校で取り組んでいる放課後子ども教室に児童センターの所員を招いて、ノウハウを提供してもらい、市内全部の学校で放課後の子どもの居場所ができるのではないかといった意見が出た。施設が老朽化してきているという部分から安全な建物で子どもたちに過ごしてもらうためには、新しく作るというよりも、どれを残すという施設の集約化や再編の話になってくると思う。</p> <p>・児童センターの地域の偏在という大きな課題を解決するためにソフト事業の展開もありうると考えており、ソフト事業の拠点となる施設も現在の児童センターでなりうると考えているので、そういったことも含めて拠点化という表現を使っている。</p>
--------------------	--

議事（２）佐世保市保育所等施設整備指針（案）について【分科会報告】

質問・意見等	事務局回答・分科会回答・今後の方針など
<p>・施設なので耐震というのがメインとなるが、有事の際に子どもを逃がすための設備という観点も含めた防災という考えも必要かと思う。</p> <p>・施設の整備計画ということでハード面が主になると思うが、施設の利用者などは職員の資質とか、保育の質などを気にすると思う。そういったソフト面の視点も入れる必要があると思う。</p> <p>・11件の旧耐震基準の施設があると説明があったが、具体的にいつまでに補修改善が完了するのか。目安があるのか。</p> <p>・施設の改修は、手上げ式なのか、それとも第三者</p>	<p>事務局回答・分科会回答・今後の方針など</p> <p>・施設整備に関して、環境を整備していく中で質をいかに向上させていくのかということを中心と考えなければならぬと思うので、今後、本施設整備を進めていくことが質の向上につながると思う。また、個別の園の質については本会議で扱う機会があれば議論をしていきたいと思う。</p> <p>・大体年間1～3施設を整備していった際の目安で、各施設の改修時期を概ね築40年を経過した時期と想定しており、具体的に施設ごとの完了時期は定めていない。部分的な小規模の改修はそれぞれの園でしていただくことになるので、大規模な改修という点で、時期を築40年後と想定している。</p> <p>・各施設が、今回の施設整備指針に照らし合わ</p>

<p>的に改修してくださいと指導があるのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の耐震化や改修のことまで手が回らない施設もあるかと思うので、期限を決めてもらい、ある一定基準の安全性を子どもたちに担保してあげられるように、手助けしてくれるシステムを作ってもらえればなお、良いと思う。 	<p>せて、どの段階にあるのか状況を把握してもらい、要件に当てはまれば申請していただくかたちになると考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指針を基に、申請のための各種要項や審査項目なども整備していくので、その際に今いただいたご意見を参考にさせていただければと思う。
--	---

議事（3）令和3年度「第2期新させぼっ子未来プラン」に係る主な取組について

質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
<ul style="list-style-type: none"> ・官民連携事業で支援対象児童などを見守り強化事業を推進するということが、支援というのが指導にならないように、子どもの幸せのために寄り添う支援というかたちでお願いしたい。 ・医療的ケア児に対する助成の件ですが、機械的に看護師を〇名配置ではなく、対象の子どもの手のかかり具合で支援を加味していただければと思う。 ・里帰り出産だけでなく、いろんな状況で親を頼ることができないなど、コロナの影響によって貧困で大変な思いをされている方もいますが、そういった方への拡充はないのか。 ・今、コロナ禍で一時保育ができなくて、保育所なども受入が難しいという状況があったので、心配している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・官民連携ということで、力をお借りする民間の団体といただいたご意見の意図を含めて、情報共有をしながら、事業について進めていく。 ・令和3年度4月から開始する事業ですが、試行錯誤で準備を進めてきました。今後、どれほどの支援が必要かなど、主治医の先生のご意見を聞きながら、検討していきたいと思う。 ・貧困の方という部分については、養育訪問支援事業を実施し、対象者の方が困られないように、どこかにつながるまでの支援という形で無料で実施している。 ・そのほか、佐世保市では出産する方に対しては、保育園に預けられるという枠もあるので、活用してもらえればと思う。 ・各保育所によって、いろんなスタンスがあって、コロナで受入が難しいというところもあれば、人数制限はあるけど、1日1人～2人は預かれるというところもある。コロナに加えて、保育士不足という状況もあって、お預かりしたいけど、現在の入所しているお子さんで手一杯となっている。今後、保育士をいかに増やしていくところが大事になってくると思う。

<ul style="list-style-type: none"> ・中央公園の屋内遊び場の利用料金について、子どもご家庭の所得の差というのが子どもたちの経験の差にならないようにしてもらいたいと思うが、何か子どもたちの機会の均等のために計画なされていることがあったら、教えてほしい。 ・中央公園の屋内遊び場について、障がいを持った親子にも配慮したものを作ってもらいたい。例えば、開業して定期的にアンケートを取るなど障がい児の利用状況を把握したうえで、手厚い支援を行ってもらえればと思う。 ・中央公園の屋内遊び場について、芝生部分というのは、自由に誰が入ってもよいのか。 ・中央公園の屋内遊び場について、以前、サークル交流というかたちで、少し話をできるスペースがあるかを聞いた際に、室内の中の入り口のところが活用できるのではと話があったが、室内に入ることはできないのか。 ・エントランスホールで定期的にサークルの打合せをできたり、情報発信ができたりすることを望んで 	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は外枠の建物を公費で建て、中身の舞台設定や舞台の演出については事業者で行う独立採算という仕組みで実現化した建物で、料金設定についても、事業者を選ぶ際にできる限り定例な価格を要望していた経緯がある。結果として、公設民営等の類似施設と比較する中で、同規模施設としては价格的に若干安いという状況である。官民連携事業なので、今後の運営にあたってのモニタリングという形でここのご意見や市民の方の意向なども一定事業者へ伝えていきたいと思っている。 ・施設の場所が佐世保市内中心街という面も含めた料金設定という考え方もあるが、ご意見としてあった子育て支援という面での機会均等というところについては、また別のステージで検討するところはあるかと思うので、今後の運営状況を見ながら、引き続き検討を進めていきたいと思う。 ・事業者については、武雄等で一定のノウハウを持っているということなので、遊具の選定、そこに配置する人材、運営のノウハウ、やり方ということでご意見いただいた障がいをお持ちのお子さんを受け止めて、今後、運営を行う上で、検討の課題の一つとして話を進めていきたい。 ・芝生部分については、自由に入られた、くつろいでいただいて大丈夫です。 ・エントランスホールという無料ゾーンがあり、そこでは情報を流すような装置等の設置し、保護者の方が情報交換をしたり、親子でコミュニケーションを取ったりする空間となる予定である。今言われた交流の場にどれほどのスペースが必要かにもよりますが、施設ができたあとの運用の中でも話し合いができるので、良い方向の活用の仕方が実現化されればよいと思う。
---	---

います。

・中央公園の屋内遊び場の利用料金を見たときに、閑古鳥が鳴くのではないか、施設が賑わい、料金をちゃんと回収できるのかと不安に思いました。

・10数年、虐待の仕事に携わっているが、通報件数がどんどん増えている中で、子育て民間連携事業、子ども食堂や学習支援に市がお金を出し、歩みだしてくれたことをうれしく思う。今後も伸ばしてもらえればと思う。

・中央公園屋内遊び場の位置ですが、たくさん子どもたちが来て、遊ぶとなると近くには図書館もあるので、例えば、図書館に防音のための設備をつけるなど相互の施設がうまくいくようなかたちで運営してもらえればと思う。

・施設の料金については、一定の市場とマーケティングをしたうえで、最終的に決定しているので民間事業者のノウハウを信頼したいと思う。加えて、事業者は武雄市レベルの同規模の施設を運用されていて、時間設定・年齢設定も同じですが、若干割高となっている。そうした中でも、年間かなりの入場者数があり、休日に至っては入場制限をせざるを得ないというかたちで運営されている。結論としては、実績等も踏まえると現時点で、妥当な金額の設定になっていると考えている。

・今のようなご意見は想定していなかったのが貴重なご意見ありがとうございました。先ほども申した通り、民間の運用を見ながら、モニタリングというかたちで意見交換をする、協議をする場、改善に向かわせる場があると思うので、顕在化している課題については一つ一つ真摯に受け止めて、解決するよう、民間との協議を進め、よりより運営につなげていきたいと思う。